

しんけん ちよと知っ得

こんなマークを見つけたら？ ？ どうする？

みんなの思いやりで支えあう



まちで見かけるいろんなマーク、その中には、「みんながやさしい、みんなにやさしい」まちにするために、皆さんにお願いやお知らせをしているマークもあります。ここでは、香川県のまちで見かけるマークやサインをいくつかご紹介します。



マタニティマーク ～おなかに赤ちゃんがいます～

『おなかに赤ちゃんがいる人に対して、やさしさのご協力をお願いします。』という意味の表示で妊婦さん自身が身に着けています。また駐車場や座席などにも表示されています。



ほじょ犬マーク ～大切なパートナーに理解を～

身体障がい者補助犬同伴の啓発のためのマークです。身体障がい者補助犬とは、盲導犬、介助犬、聴導犬のことをいいます。「身体障がい者補助犬法」が施行されてから、公共の施設や交通機関のほか、民間施設でも身体障がい者補助犬が同伴できるようになっています。さらに補助犬同伴の人が気軽に各施設を利用できるよう、普及啓発の意味を込めています。



かがわ思いやり駐車場 ～譲り合いをお願いします～

商業施設や公共施設で県と協定を結んでいる施設の駐車場を「かがわ思いやり駐車場」と位置づけ、障がい者や高齢者など利用証の交付を受けた人が利用できる制度を設けています。このステッカーがある駐車場では、本当に必要な方のため、利用証を持たない方の駐車はご遠慮ください。



身体障がい者標識 ～運転中もやさしい気持ちで～

道路交通法に基づく標識の一つで、肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示するマークです。周囲の運転者はこの標識を掲示した車両を保護する義務を有し、幅寄せ・割り込み(やむを得ない場合は除く)などの行為を行なってはならないと定められています。(掲示中の車両に対し幅寄せや割り込みをした場合、交通違反となります。)



耳マーク ～コミュニケーションに工夫を～

聴覚障がい者のコミュニケーションの円滑化を図るため国内で使用されているマークです。聴覚障害は、外見ではわかりにくいいため、このマークを貼って、「聞こえない」ことを相手に伝え、呼び出しなどの方法に配慮が必要などときに使用されています。



ヘルプマーク ～理解と支援をお願いします～

ヘルプマークとは、援助や配慮を必要としていることが外見ではわからない方たちが、そのことを周囲に知らせることができるマークです。義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方、そして発達障害がある方などは、外見からは障がいの有無がわかりません。目に見えない障がいを持った方たちは、周囲からの理解が得られにくいことから、日常生活の中で生きづらさや不自由を感じる場面が多いといえます。



筆談する、手話を使う、口元を見せてゆっくりはっきり話す、手で合図するなどコミュニケーション方法の配慮をお願いします。



みんなの心づかいが
みんなをやさしい心にするよ

